

神戸学院大学 第2次中期行動計画 中期計画(第3層) 2018年度達成度評価表 分野:研究

		評価	理由
中期目標	多様で優れた学術研究を奨励し、その成果を広く社会に還元するとともに、地域と連携した特色ある研究の拠点形成を推進します。		
中期計画	1 研究環境の整備充実	B	2年ぶりに私立大学等研究設備整備費等補助金に採択されたことや、学内における検収体制が強化されたことは評価できる。また、本学大学院博士論文、学部紀要等を機関リポジトリシステムにおいて、2019年2月より一般公開が開始できており、課題として運用ルールの策定が残るものの、おおむね目標どおりである。
	2 多様な外部資金の獲得	C	研究支援センターが中心となって支援を行っているものの、申請率はまだまだ向上の余地がある。また、各学部において、申請を促しているもののあまり結果につながっておらず、研究支援センターとの連携強化が望まれる。
	3 学内・学外との研究連携促進	B	各学部・研究科において、海外との交流や地域研究推進の取り組みが活発に行われており、一定の成果が上がっている。具体的な活動が見られない学部・研究科もあるものの、計画初年度の進捗としてはおおむね目標どおりであり、今後に期待する。

評価 S: 目標よりはるかに上回る、A: 目標をやや上回る、B: おおむね目標どおり、C: 目標をやや下回る、D: 目標をかなり下回る